

本製品の取り外しは、次の手順でおこないます。ご使用の環境の説明をお読みください。

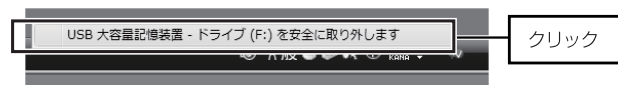
- ❗ 本製品をパソコンから取り外す前に、本製品内に保存されているデータファイルが開かれていないこと、本製品へのアクセスがおこなわれていないこと（本体のアクセスランプが消灯していること）を確認してください。本製品内に保存されたデータファイルを開いている状態、および本製品へのアクセス中に取り外しをおこなうと、本製品内のデータが破損・消失する恐れがあります。

Windows環境

- 1 タスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。アイコンの形状はOSにより異なります。



- 2 USB記憶装置を取り外すメッセージが表示されますので、メッセージをクリックします。



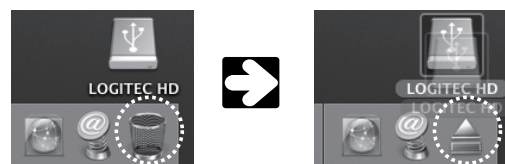
* 左の図は F ドライブとして認識している場合です。

- 3 「安全に取り外すことができます」と表示されたら、USBケーブルを取り外します。これで取り外しは完了です。



Macintosh環境

本製品のアイコンをドラッグ&ドロップし、デスクトップのDockにある「取り外し」アイコンに重ねます。そのあと、ご使用のインターフェースのケーブルを取り外します。これで取り外しは完了です。



「取り外し」アイコンは、通常はゴミ箱の形をしています。本製品のアイコンを選択すると、「取り外し」アイコンに形状が変わります。

ソフトウェアについて

弊社ホームページでは、ハードディスクユニットを快適に使用するために、以下のソフトウェアをダウンロード提供しています。必要に応じてご活用ください。ここで紹介するソフトウェアは、Windows環境のみご使用になれます。

- ❗ ソフトウェアによっては、ダウンロード製品のシリアルナンバー（製造番号）の入力が必要になることがあります。シリアルナンバーは製品本体の銘板シールでご確認ください。

Logitech ディスクデータレイサ (http://www.logitech.co.jp/down/soft/uty/d_e.html)

HD ドライブに書き込まれたデータは、OS 上でのファイルの削除、さらにはフォーマットをおこなった後でさえ、復旧できる可能性があります。「Logitech ディスクデータレイサ」は、増設 HD ドライブの全セクタに、ランダムデータを上書きして元データの消去をおこないます。元データに異なる内容のデータが上書きされますので、パソコンで元データの読み出しをおこなうことはできない状態になります。増設 HD ドライブの破棄や譲渡をおこなう場合、データの漏洩対策に役立ちます。

Logitech フォルダミラーリングツール (http://www.logitech.co.jp/down/soft/uty/f_m.html)

フォルダ単位でのミラーリング環境を提供する、簡単バックアップツールです。指定されたフォルダを監視して、変更されたファイルをバックアップ先のフォルダに自動的にコピーします。バックアップしたいフォルダとバックアップ先を指定しておくだけで、指定した二つのフォルダの内容を常に同一に保ちます。ファイルの変更を検出した時点でコピーをおこなう、コピーは全て自動でおこなわれるため、バックアップ作業を特に意識する必要はありません。頻繁に変更のかかるデータのバックアップに、とくにオススメです。

Logitech ディスクフォーマッタ (http://www.logitech.co.jp/down/soft/format_s/d_fmt.html)

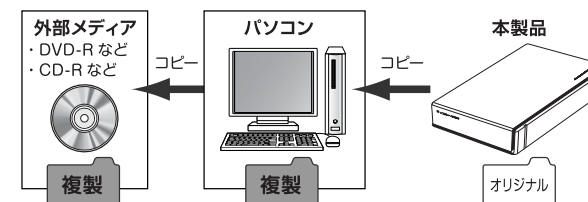
ハードディスクのフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。

LHD-ENU3W 省電力設定ツール (<http://www.logitech.co.jp/down/soft/hd/lhdenu3w.html>)

アクセスがないときに、ハードディスクのモータを停止するまでの時間を設定できます。

■バックアップについて
(万に備えて、定期的なデータのバックアップを強く推奨します)

本製品に保存されたデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。ウイルス、誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障などに備え、バックアップ（データの複製）をお願いします。バックアップとは、本製品以外の場所にも、データの複製を作成しておき、万が一の際は複製のデータを利用して損害を最小限にすることです。



■ハードディスクを廃棄する場合

ご使用の製品を廃棄される場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

データ消去サービスのご案内

エレコムグループでは、ハードディスクのデータを完全に消去するサービスを有償にておこなっております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページで紹介しております。

◆Logitech データ回復技術センター
http://www.logitech.co.jp/data_recovery/

■廃棄、譲渡時のデータ消去に関するご注意

ご利用の製品を廃棄等される場合には、以下の事項にご注意ください。

- ハードディスクを廃棄あるいは譲渡する際、記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」をおこなっただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように、全データ消去の対策をお願いします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなく譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾に抵触する場合がありますのでご注意ください。お客様のデータが漏洩することによる、いかなるトラブルも弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご承知おきください。

▲データの取り扱いについて

- ・ 万、盗難等によりハードディスク内にあるお客様の個人情報や流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止など、必要な処置を講じておくようお願いいたします。
- ・ ハードディスクドライブは消耗品です。不適切な使用や電氣的ノイズ、静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災により故障する場合があります。重要なデータは万に備えて必ず他のメディアにバックアップを取っておくようお願いいたします。
- ・ 不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については、弊社では一切の保証をいたしません。
- ・ 本製品に保存したデータの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。